

# 中小企業景況調査報告書(愛西市商工会概略版)

(令和3年8月~10月実績)

## 1. 愛西市内における産業全体の景況







### 「売上」・「採算」・「資金繰り」のいずれも悪化も、見通しは回復の兆し

今月の産業全体の景況(対前月比)は、「売上DI」が $\Delta 29.9$ 、「採算DI」が $\Delta 26.8$ 、「資金繰りDI」が $\Delta 31.6$ となり、全ての項目において悪化の状況となっている。対前年比でも「売上DI」は40ポイント近いマイナス、「採算DI」・「資金繰りDI」でも30ポイント近いマイナスとなっており、厳しい経営環境となっている。


また今月の産業全体の景況(対前月比)を業種別でみると、卸売業の「売上DI」「採算DI」が良化、「資金繰り」が横ばいとなっているが、これらを除く全ての業種・項目で悪化となっている。

今後の見通しに関するDIは $\Delta 15.2$ とマイナスではあるが、前回調査よりは改善が見られ、業種別に見ると建設業・製造業は多少ではあるが良化に転じている。厳しい状況が続くが、今後は景況感は回復することが想定されている。

### ■産業全体の景況天気図

時期	比較時期	売上		採算		資金繰り	
		天気	DI	天気	DI	天気	DI
今月	前月		$\Delta 29.9$		$\Delta 26.8$		$\Delta 31.6$
	前年		$\Delta 42.7$		$\Delta 32.0$		$\Delta 35.5$

### ■今後の見通し

	天気	DI
今後の見通し		$\Delta 15.2$

\*DI=よくなると回答した企業の割合-悪くなると回答した企業の割合

### ■令和元年8月~10月の調査結果(前回調査)との推移状況

- 「今月の景況」(前年比)の各DIを前回調査と比較すると、「売上DI」(前回 $\Delta 27.5$ →今回 $\Delta 42.7$ )・「採算DI」(前回 $\Delta 29.2$ →今回 $\Delta 32.0$ )・「資金繰りDI」(前回 $\Delta 17.8$ →今回 $\Delta 35.5$ )の各DIで前回調査を下回っており、特に「売上DI」と「資金繰りDI」は10ポイント以上減少している。
- 今後の見通しに関するDIは、前回調査の $\Delta 61.9$ に対し $\Delta 15.2$ で46.7ポイントの大幅な増加となっており、今後の見通しはマイナスではあるが改善の傾向。

## 2. 業種別景況感

### (1) 建設業







#### 全項目が低迷し「採算」は悪化に転じるも、今後は回復の見通し

今月の建設業の景況は、対前月比で「売上 DI」が△10.0、「採算 DI」が△4.8、「資金繰り DI」が△15.0 で、全ての項目でマイナスとなっているものの、調査対象業種のなかでは比較的悪化の幅は小さい。


対前年比では「売上 DI」が△25.0、「採算 DI」が△15.0、「資金繰り DI」は△15.8 となっており、20 ポイント以上の減少は「売上 DI」のみであった。

今後の見通しに関する DI は 4.8 と多少ではあるが良化していることから、全項目が低調ではあるものの、今後の景況感は改善が想定されている。

#### ■建設業の景況天気図

時期	比較時期	売上		採算		資金繰り	
		天気	DI	天気	DI	天気	DI
今月	前月		△10.0		△4.8		△15.0
	前年		△25.0		△15.0		△15.8

#### ■今後の見通し

	天気	DI
今後の見通し		4.8

\*DI=よくなると回答した企業の割合-悪くなると回答した企業の割合

#### ■建設業のコメント

- ・ 記載事項なし

#### ■令和元年8月～10月の調査結果（前回調査）との推移状況

- ・ 「今月の景況」（前年比）の各 DI を前回調査と比較すると、「売上 DI」（前回△5.3→今回△25.0）は 19.7 ポイント減、「採算 DI」（前回 5.6→今回△15.0）は 20.6 ポイント減、「資金繰り DI」（前回△5.3→今回△15.8）は 10.5 ポイント減となっており、いずれの DI 値も低迷している。特に「採算 DI」は 20 ポイント以上の減少で、悪化に転じている。
- ・ 今後の見通しに関する DI を前回調査と比較すると、前回調査が△33.3 であったのに対し 4.8 と 38.1 ポイント増と良化に転じており、今後の景況感は改善が想定されている。













## (2) 製造業

### 全項目低調で特に「資金繰り」の悪化が顕著、今後は回復の見通し

今月の製造業の景況は、対前月比で「売上 DI」が $\Delta 15.4$ 、「採算 DI」が $\Delta 23.1$ 、「資金繰り DI」が $\Delta 44.0$ で、全ての項目においてマイナスとなっている。対前年比においても、「売上 DI」が $\Delta 32.0$ 、「採算 DI」が $\Delta 19.2$ 、「資金繰り DI」が $\Delta 44.0$ と全ての項目においてマイナスとなっており、特に資金繰り面での低迷が顕著となっている。

今後の見通しに関する DI は 4.2 と多少ではあるが良化していることから、全項目低調ではあるものの、今後の景況感は改善が想定されている。

#### ■ 製造業の景況天気図

時期	比較時期	売上		採算		資金繰り	
		天気	DI	天気	DI	天気	DI
今月	前月	 	$\Delta 15.4$	 	$\Delta 23.1$	 	$\Delta 44.0$
	前年	 	$\Delta 32.0$	 	$\Delta 19.2$	 	$\Delta 44.0$

#### ■ 製造業の今後の見通し

	天気	DI
今後の見通し	 	4.2

#### ■ 製造業のコメント

- ・ 記載事項なし

#### ■ 令和元年 8 月～10 月の調査結果（前回調査）との推移状況







- ・ 「今月の景況」（前年比）の各 DI を前回調査と比較すると、「採算 DI」（前回 $\Delta 30.4$ →今回 $\Delta 19.2$ ）は 11.2 ポイント増と改善の傾向があるも、「売上 DI」（前回 $\Delta 13.0$ →今回 $\Delta 32.0$ ）は 19.0 ポイント減、「資金繰り DI」（前回 $\Delta 8.7$ →今回 $\Delta 44.0$ ）は 35.3 ポイント減となった。特に「資金繰り DI」は 30 ポイント以上の大幅な減少となっている。
- ・ 今後の見通しに関する DI を前回調査と比較すると、前回調査が $\Delta 47.4$ であったのに対し 4.2 と 51.6 ポイントの大幅な増加。良化に転じており、今後の景況感の改善が想定されている。

### (3) 卸売業


#### 「売上」・「採算」は良化するも「資金繰り」は低調、今後の見通しは横ばい

今月の卸売業の景況は対前月比で「売上 DI」が 16.7、「採算 DI」が 14.3 と良化し、「資金繰り DI」が 0.0 と横ばいの状況となっており、概ね改善の傾向が見られる。対前年比では「売上 DI」が 33.3、「採算 DI」が 28.6 と大幅な改善をしているが、「資金繰り DI」のみ△28.6 と低迷が見られる。今後の見通しに関する DI は 0.0 と横ばいであり、現状の水準が続くと想定される。なお、対象企業数は 7 社と少ないことに留意が必要。

#### ■卸売業の景況天気図

時期	比較時期	売上		採算		資金繰り	
		天気	DI	天気	DI	天気	DI
今月	前月		↑ 16.7		↑ 14.3		→ 0.0
	前年		↑ 33.3		↑ 28.6		↓ △28.6

#### ■卸売業の今後の見通し

	天気	DI
今後の見通し		→ 0.0

\*DI=よくなると回答した企業の割合-悪くなると回答した企業の割合

#### ■卸売業のコメント

- ・ 記載事項なし

#### ■令和元年 8 月～10 月の調査結果（前回調査）との推移状況

- ・ 「今月の景況」（前年比）の各 DI を前回調査と比較すると、「売上 DI」（前回 0.0→今回 33.3）は 33.3 ポイント増、「採算 DI」（前回 0.0→今回 28.6）は 28.6 ポイント増と横ばいであった景況感に大幅な改善の傾向が見られるも、「資金繰り DI」（前回 0.0→今回△28.6）は 28.6 ポイント減となっている。
- ・ 今後の見通しに関する DI を前回調査と比較すると、前回調査が△33.3 であったのに対し 0.0 と 33.3 ポイント増となっている。景況感は改善されているが、今後は横ばいの見通しとなっている。

#### (4) 小売業







##### いずれの項目でも大幅に悪化、見通しも厳しく回復に向けた対策が必須

今月の小売業の景況は対前月比で「売上 DI」が△50.0、「採算 DI」が△53.3、「資金繰り DI」が△50.0 で、全ての項目において 50 ポイント以上の大幅な悪化となっている。


また、対前年比でも「売上 DI」が△75.0、「採算 DI」が△62.5、「資金繰り DI」が△50.0 と全ての項目において大幅なマイナスとなっており、前年以上に厳しい経営環境にある。

今後の見通しに関する DI についても△57.1 と、調査対象業種中最も悪い結果となっており、今後も厳しい状況が続くことが想定される。

##### ■小売業の景況天気図

時期	比較時期	売上		採算		資金繰り	
		天気	DI	天気	DI	天気	DI
今月	前月		△50.0		△53.3		△50.0
	前年		△75.0		△62.5		△50.0

##### ■小売業の今後の見通し

	天気	DI
今後の見通し		△57.1

\*DI=よくなると回答した企業の割合-悪くなると回答した企業の割合

##### ■小売業のコメント

- ・ 記載事項なし

##### ■令和元年8月～10月の調査結果（前回調査）との推移状況

- ・ 「今月の景況」（前年比）の各 DI を前回調査と比較すると、「売上 DI」（前回△43.8 →今回△75.0）は 31.2 ポイント減、「採算 DI」（前回△35.3 →今回△62.5）は 27.2 ポイント減、「資金繰り DI」（前回△31.3 →今回△50.0）は 18.7 ポイント減となる。特に「売上 DI」、「採算 DI」は 30 ポイント近い大幅な減少が見られた。
- ・ 今後の見通しに関する DI を前回調査と比較すると、前回調査が△88.9 と厳しい結果だったのに対し△57.1 と 31.8 ポイントの大幅な増加となっているが、調査対象業界中最も悪い結果となっている。

## (5) 飲食業

### 全業種中最も厳しい状況ではあるが、見通しは前年度より回復







今月の飲食業の景況は対前月比で「売上 DI」が△71.4、「採算 DI」と「資金繰り DI」が△57.1で、全ての項目において大幅な悪化となっている。

また、対前年比でも「売上 DI」と「採算 DI」は△71.4、「資金繰り DI」が△57.1と全ての項目において大幅な悪化となるなど、極めて深刻な経営環境にある。


今後の見通しに関する DI については△16.7とマイナスであるが、極めて厳しかった前年よりは回復が見られ、今後の景況感は水面下ながら改善することが想定されている。

なお、対象企業数は7社と少ないことに留意が必要。

### ■飲食業の景況天気図

時期	比較時期	売上		採算		資金繰り	
		天気	DI	天気	DI	天気	DI
今月	前月		△71.4		△57.1		△57.1
	前年		△71.4		△71.4		△57.1

### ■飲食業の今後の見通し

	天気	DI
今後の見通し		△16.7

\*DI=よくなると回答した企業の割合-悪くなると回答した企業の割合

### ■飲食業のコメント

- ・ 記載事項なし

### ■令和元年8月～10月の調査結果（前回調査）との推移状況

- ・ 「今月の景況」（前年比）の各 DI を前回調査と比較すると、「採算 DI」（前回△87.5→今回△71.4）は16.1ポイント増となるも、「売上 DI」（前回△55.6→今回△71.4）は15.8ポイント減、「資金繰り DI」（前回△44.4→今回△57.1）も12.7ポイント減となった。
- ・ 今後の見通しに関する DI を前回調査と比較すると、前回調査が△100.0と極めて厳しい結果であったのに対し△16.7と83.3ポイントと増加が顕著。厳しい経営状況ながらも今後の景況感に対して改善の見込みがあることが想定される。







## (6) サービス業

### いずれの項目でも大幅に悪化、今後も非常に厳しい状況を見通す


今月のサービス業の景況は対前月比で「売上 DI」が△53.3、「採算 DI」が△35.7、「資金繰り DI」が△20.0で、全ての項目においてマイナスとなっている。また、対前年比でも「売上 DI」が△53.3、「採算 DI」が△42.9、「資金繰り DI」が△35.7と全ての項目において大幅なマイナスとなっており、非常に厳しい経営環境にある。

今後の見通しに関する DI についても△38.5と、調査対象業種のなかでは小売業に次いで悪い結果となっており、今後も厳しい状況が続くことが想定される。

#### ■ サービス業の景況天気図

時期	比較時期	売上		採算		資金繰り	
		天気	DI	天気	DI	天気	DI
今月	前月	 ↓	△53.3	 ↓	△35.7	 ↓	△20.0
	前年	 ↓	△53.3	 ↓	△42.9	 ↓	△35.7

#### ■ サービス業の今後の見通し

	天気	DI
今後の見通し	 ↓	△38.5

\*DI=よくなると回答した企業の割合-悪くなると回答した企業の割合

#### ■ サービス業のコメント

- ・ 記載事項なし

#### ■ 令和元年8月～10月の調査結果（前回調査）との推移状況

- ・ 「今月の景況」（前年比）の各 DI を前回調査と比較すると、「売上 DI」（前回△50.0→今回△53.3）は 3.3 ポイント減、「採算 DI」（前回△42.9→今回△42.9）は横ばい、「資金繰り DI」（前回△30.8→今回△35.7）は 4.9 ポイント減と、全項目増減 5.0 ポイント未満の概ね横ばいとなっている。
- ・ 今後の見通しに関する DI を前回調査と比較すると、前回調査が△83.3であったのに対し△38.5と 44.8 ポイントと大幅な増加。今後の景況感は前年度より改善の傾向であるが、まだ厳しい状況が続くことが想定される。

(7) その他

**「売上」・「採算」の悪化が顕著、今後も低調を見通す**







今月のその他の景況は対前月比で「売上 DI」と「採算 DI」が△42.9、「資金繰り DI」が△28.6で、売上と採算が大幅なマイナスとなっている。

対前年比も、「売上 DI」が△71.4、「採算 DI」が△57.1、「資金繰り DI」が△14.3となっており、特に「売上 DI」と「採算 DI」の悪化が顕著に見られる。


今後の見通しに関する DI についても△28.6となっており、調査対象業種のなかでは小売業、サービス業に次いで悪い結果となっており、今後も厳しい状況が続くことが想定される。

なお、対象企業数は7社と少ないことに留意が必要。

■その他の景況天気図

時期	比較時期	売上		採算		資金繰り	
		天気	DI	天気	DI	天気	DI
今月	前月		△42.9		△42.9		△28.6
	前年		△71.4		△57.1		△14.3

■その他の今後の見通し

	天気	DI
今後の見通し		△28.6

\*DI=よくなると回答した企業の割合-悪くなると回答した企業の割合

■その他のコメント

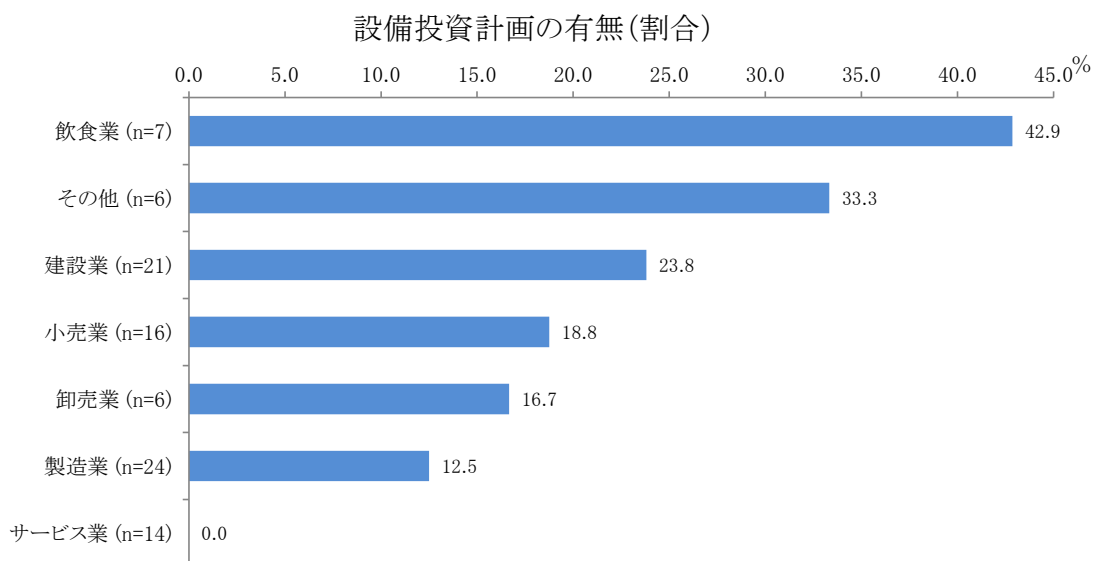
- ・ 記載事項なし

■令和元年8月～10月の調査結果（前回調査）との推移状況

- ・ 「今月の景況」（前年比）の各 DI を前回調査と比較すると、「売上 DI」（前回△33.3→今回△71.4）は38.1ポイント減、「採算 DI」（前回△20.0→今回△57.1）は37.1ポイント減、「資金繰り DI」（前回0.0→今回△14.3）は14.3ポイント減となっている。「売上 DI」と「採算 DI」は30ポイント以上の大幅な減少。
- ・ 今後の見通しに関する DI を前回調査と比較すると、前回調査が△33.3であったのに対し△28.6と概ね横ばい。今後も低調が続くと想定される。



### 3. 設備投資の計画



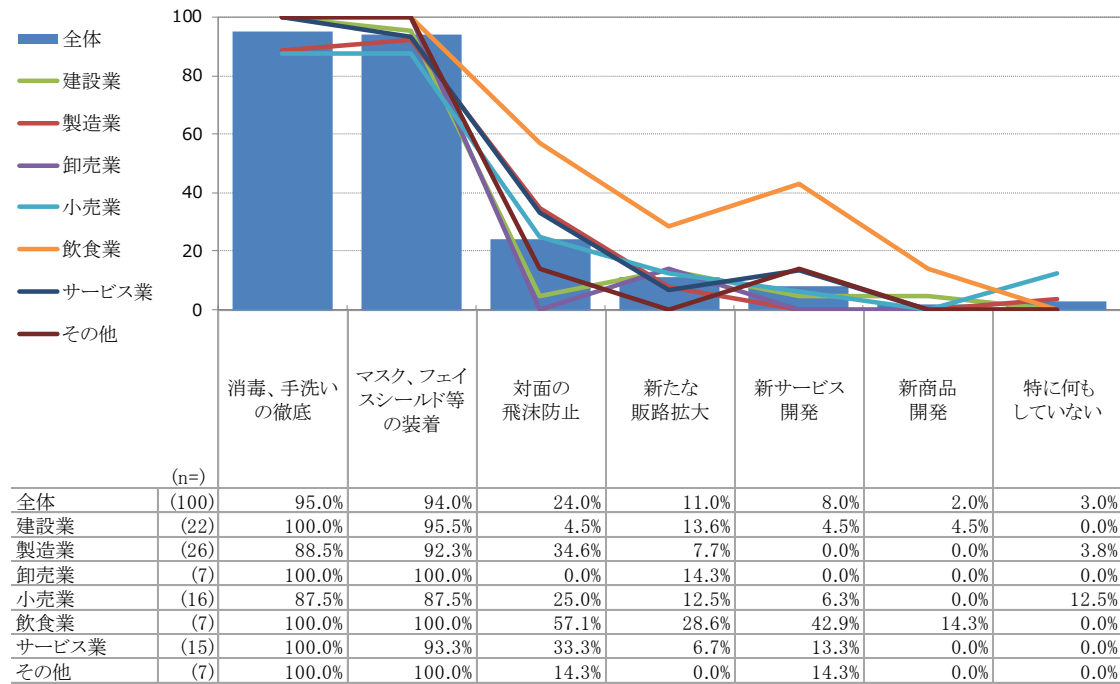
### 4. 経営上の問題

業種	順位	経営上の問題点	割合*
建設業	1	原材料・仕入価格の高騰	50.0%
	2	人材確保・育成	45.5%
	3	販路の確保・開拓	27.3%
製造業	1	設備の老朽化	38.5%
	2	原材料・仕入価格の高騰	34.6%
	3	人材確保・育成	30.8%
卸売業*	1	資金繰り	42.9%
	1	原材料・仕入価格の高騰	42.9%
小売業	1	販路の確保・開拓	56.3%
	1	需要の停滞	56.3%
	3	原材料・仕入価格の高騰	37.5%
飲食業*	1	資金繰り	57.1%
	1	原材料・仕入価格の高騰	57.1%
サービス業	1	設備の老朽化	40.0%
	1	原材料・仕入価格の高騰	40.0%
	3	資金繰り	26.7%
その他*	1	設備の老朽化	57.1%

\*割合=選択企業数/業種ごとの企業数

\*10件未満は件数の1番多い項目のみを掲載

## 5. 新型コロナ感染拡大防止の新たな取組



\*割合=選択企業数/業種ごとの企業数  
\*項目は全体の%で降順ソート